

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
聖路加国際病院 泌尿器科 藤崎 章子・服部一紀

【研究責任者】

聖路加国際病院 泌尿器科 服部一紀

ロボット支援前立腺全摘術を受けられた方を対象とした

術後身体機能に関する研究

1.研究の対象

- ・2011年1月から2019年3月までに当院でロボット支援前立腺全摘術を受けられた方。

2.研究の目的・方法

日本国内でロボット支援前立腺全摘術の実施件数は年々増えています。手術の際、患者さんのがんの状況に応じて、リンパ節郭清のタイプが変わってきます。国外の研究ではリンパ節郭清のタイプは術後の尿失禁や性機能は影響しないという報告が多いです。しかしながら、国内からの報告はありません。術後身体機能の中でも、特に性機能については、日本と海外のデータに大きな違いがあると報告されており、日本人患者さんの術後機能を明らかにすることは、これから前立腺がん治療を選択する患者さんにとって、重要な情報となります。

本研究では当院で行われたロボット支援前立腺全摘術後の性機能、排尿機能についてリンパ節郭清のタイプで違いがあるかないかを明らかにすることを目的とします。

これまでの診療情報をデータ化し研究します。診療行為とは別に研究のために新たに採血を行ったり、アンケートを書きいただくことはありません。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ ID、手術時年齢、合併症、既往歴、前治療、PSA 値、手術記録、手術病理結果、質問票 などの情報